

(日進市)

市町村の 基本情報	学校数	小学校 10 校、中学校 5 校、特別支援学校 0 校		
	地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員	0 人	
		地域学校協働活動推進員	4 人	
		統括コーディネーター	0 人	
		地域コーディネーター	0 人	
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 0 校	中 0 校
地域学校協働本部がカバーしている学校数		小 10 校	中 5 校	



(活動の実際)

《活動について》

市内にある 4 中学校区（分校除く）ごとに地域学校協働本部を設置し、それぞれに地域学校協働活動推進員 1 名を配置して活動を推進している。

学校支援ボランティア活動を中心に、地域学校協働活動の周知と協働の輪が広がるよう活動している。

《活動内容（日進中学校区）》

- ・ルビ振りボランティア（日進中学校）
外国籍や学習障害のある生徒向けに教科書（社会科）、テストにルビを振るボランティアを実施。
- ・サツマイモ畑ボランティア（北小学校）
生活科の授業でサツマイモを育てる際に、苗の植え方や収穫の方法を NPO 法人と地域のボランティアの会の方が指導と作業補助を実施。
- ・ミシン補助ボランティア（北小学校）
家庭科の授業でミシン作業をする際の補助を実施。昨年の参加者や地域のつどいの場で周知を行い参加者を募集。
- ・花ボランティア（南小学校）
花壇の花の植え替えや整備を実施。園芸委員の児童と交流しながら活動している。
- ・図書ボランティア（南小学校）
読み聞かせや壁面装飾を実施。図書館まつりの壁面装飾を図書委員と一緒に作成。

《工夫している点》

地域のつどいの場で参加を呼びかけるなど地域の方へ周知を図りつつ募集を行っている。
子供たちとボランティアが交流をもてる活動を進めている。

(◎成果と●課題)

- ◎自主的に活動を進められるようになってきているボランティア活動もあり、活動への意識が高くなってきている。また、児童と一緒に活動を実施することで、地域との交流ができるようになった。
- ◎地域のつどいの場で参加者募集を行うことで、地域学校協働活動について地域で周知を図ることができた。
- 地域の回覧では集まらず、自治会などに声をかけるなどしても、なかなかボランティアが集まらないことがある。地域によっても差があり、地域とのよりよい関係性を築いていくことができるように地域学校協働活動の取組や活動を周知していきたい。
- 地域にある既存の団体等との連携が不十分なので連携を図っていきたい。

(関係者の声)

- ・サツマイモの植え方や収穫の方法などの指導をボランティアに実施していただいたことで負担が減り助かった。(教員)
- ・自然な地域とのつながりができてよかった。(教員)
- ・ボランティアで活動していると子供たちが声をかけてくれるようになり、うれしかった。(ボランティア)